

平成30年8月6日

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

## 自己資本の構成に関する開示事項（平成30年6月末）

平成26年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」は、以下のとおりです。

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス（連結）

（単位：百万円、％）

項目	平成30年6月末		平成30年3月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	416,166		408,343	
うち、資本金及び資本剰余金の額	184,791		184,791	
うち、利益剰余金の額	242,043		236,924	
うち、自己株式の額（△）	10,669		10,668	
うち、社外流出予定額（△）	-		2,704	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	5,531		5,541	
うち、為替換算調整勘定	-		-	
うち、退職給付に係るものの額	5,531		5,541	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	252		253	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,175		1,192	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,175		1,192	
うち、適格引当金コア資本算入額	-		-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	20,000		20,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	12,165		12,165	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	5,708		5,721	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	460,999		453,220	
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	2,665	447	2,749	450
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	874	-	945	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	1,791	447	1,803	450
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	20	5	18	4
適格引当金不足額	28,543	-	28,406	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-

項目	平成30年6月末		平成30年3月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
退職給付に係る資産の額	15,851	3,962	15,162	3,790
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	0	0	10	2
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	47,081		46,346	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額（イ）－（ロ）（ハ）	413,917		406,873	
<b>リスク・アセット等（3）</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	4,010,931		4,002,628	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	12,163		12,000	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	447		450	
うち、繰延税金資産	5		4	
うち、退職給付に係る資産	3,962		3,790	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	▲6		▲6	
うち、上記以外に該当するものの額	7,753		7,761	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	202,969		202,969	
信用リスク・アセット調整額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	4,213,900		4,205,597	
<b>連結自己資本比率</b>				
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	9.82%		9.67%	

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

## 株式会社 西日本シティ銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目	平成30年6月末		平成30年3月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	412,776		405,838	
うち、資本金及び資本剰余金の額	171,429		171,429	
うち、利益剰余金の額	241,346		238,113	
うち、自己株式の額（△）	-		-	
うち、社外流出予定額（△）	-		3,704	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	102		98	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	102		98	
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	20,000		20,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	12,092		12,092	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	444,972		438,030	
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1,555	388	1,664	416
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,555	388	1,664	416
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-	-	-
適格引当金不足額	31,689	-	31,543	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
前払年金費用の額	10,776	2,694	10,326	2,581
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-

項目	平成30年6月末		平成30年3月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	44,021		43,534	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	400,950		394,495	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,818,213		3,804,715	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	11,045		10,960	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	388		416	
うち、繰延税金資産	-		-	
うち、前払年金費用	2,694		2,581	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	▲0		▲0	
うち、上記以外に該当するものの額	7,962		7,962	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	173,981		173,981	
信用リスク・アセット調整額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,992,195		3,978,697	
<b>自己資本比率</b>				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	10.04%		9.91%	

(注) 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

## 株式会社 長崎銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目	平成30年6月末		平成30年3月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	13,705		13,669	
うち、資本金及び資本剰余金の額	10,585		10,585	
うち、利益剰余金の額	2,914		2,908	
うち、自己株式の額（△）	-		-	
うち、社外流出予定額（△）	-		25	
うち、上記以外に該当するものの額	205		200	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	103		105	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	103		105	
うち、適格引当金コア資本算入額	-		-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	432		432	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	14,241		14,207	
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	238	59	140	35
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	238	59	140	35
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	7	1	2	0
適格引当金不足額	-	-	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
前払年金費用の額	-	-	-	-
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-

項目	平成30年6月末		平成30年3月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	245		143	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	13,995	14,063	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額		152,725	155,142	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		1,661	1,636	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）		59	35	
うち、繰延税金資産		1	0	
うち、前払年金費用		-	-	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー		-	-	
うち、上記以外に該当するものの額		1,600	1,600	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		-	-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		6,044	6,044	
信用リスク・アセット調整額		-	-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額		-	-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)		158,770	161,187	
<b>自己資本比率</b>				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)		8.81%	8.72%	

(注) 信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。